



2024. 7. 12. №1446
静岡県漁業協同組合連合会
☎054-254-6011 Fax054-253-9343
編集・発行＝指導部漁業振興課
<http://www.sogyoren.jf-net.ne.jp/>

1. 2024年度漁協組合長会議を開催 — 施策・予算要望 各5項目を承認 —

6月27日(木) 県水産会館5階大会議室において、県内各漁協組合長・水産関係団体の代表者のほか、来賓として県経済産業部水産・海洋局の山下局長、農林中金名古屋支店の大久保副支店長のご臨席を仰ぎ、出席者48名にて2024年度漁協組合長会議を開催しました。

会議は本会薮田会長の主催者挨拶に続き、山下局長が来賓として挨拶を行い、その後、薮田会長が議長となり議事に入りました。

最初に、昨年度漁協組合長会議にて要望した事項に関する措置状況について本会高瀬常任理事から報告がありました。

続いて、本年度各地区運営委員会・各関係団体から提案された2024年度水産施策要望と2025年度県水産予算編成に対する要望の全項目について説明がされた後、本年度要望事項として選択した水産施策(5項目)、水産予算編成(5項目)の要望書(案)について審議した結果、全事項に関し全会一致で可決承認されました。承認された各要望事項については、会議終了後、引き続き開催された漁協組合長会議実行委員会においても全項目が可決承認され、後日、本会4役及び東日本信漁連の経営管理委員、常務理事が県関係部局へ提出する旨が報告されました。

可決承認された本年度要望事項は、以下の通りです。

《2024年度水産施策要望》

①安全性確保のための漁港・港湾整備等について、②水産資源増殖研究の推進と沿岸漁場環境調査の実施について、③新たな漁場開発について、④食害生物への対策について、⑤自然災害による河川からの流出物対策について

《2025年度水産予算編成要望》

①県漁連等水産関係団体が行う指導・委託事業に対する支援について、②「資源管理・漁業経営安定事業費」予算の継続確保について、③燃油等並びに電気料金高騰対策の継続的支援について、④水産加工業者への支援について、⑤漁協が策定する経営改善計画等に対する経営コンサルタント料等への助成について

2. 令和6年度イノベーション創出事業の申請状況

令和6年度より新たに始まった「海業推進事業」の中の、「イノベーション創出事業」の申請が5月末をもって締め切られました。

本事業は、昨年まで実施していた水産イノベーション対策支援推進事業の後継事業として

安全・安心な水産物供給と活力ある漁業づくりに努めよう

自立漁協の構築に向け合併・事業統合を進めよう

実施されています。

申請期日の5月末現在で219件の申請があり、過去最高の申請件数だった昨年を大幅に上回る申請がありました。この後は7月に実施予定の審査会において、厳正な審査を行い、交付決定者を選出することとなります。

3. 桜えび春漁の水揚結果 — 昨年春漁を上回る水揚! —

県桜えび漁業組合の集計によれば、今春漁では出漁回数19回水揚数量約340.3トン、水揚金額1,187百万円となり、昨年同期に比べ水揚数量で約31トン増加し、水揚金額は328百万円の増加となりました。

今年の春漁は、由比・蒲原沖を主漁場とし、6月7日をもって終了しましたが、春漁終了後の6月9日(日)には由比漁港で「由比桜えびまつり」が盛大に開催されました。

4. 令和5年度水産白書が閣議決定!

令和5年度水産白書(「令和5年度水産の動向」及び「令和6年度水産施策」)が6月11日国会提出案件として閣議決定され公表されました。

水産白書は、水産基本法に基づき、政府が水産の動向や水産に関する施策について国会に報告するもので、毎年作成し国会に提出されています。

今回の水産白書では、第1部の冒頭の特集で「海業による漁村の活性化」と題し、海や漁村の地域資源の価値や魅力を最大限活用することにより、地域の所得や雇用機会の確保等を目指す事業である「海業」について、昨年5月に漁港漁場整備法が改正されたこと等も踏まえ、各地における多くの海業の先行事例や海業推進のための施策等を紹介することでこれから取り組もうとしている地域の参考になるよう記述されています。

特集に続いては、令和4年度以降の我が国水産業の動向として、(1)我が国の水産物の需給・消費をめぐる動き、(2)我が国の水産業をめぐる動き、(3)水産資源及び漁場環境をめぐる動き、(4)水産業をめぐる国際情勢、(5)大規模災害からの復旧・復興とALPS処理水の海洋放出をめぐる動き、について主な動向を記述しています。

また、第2部では「令和5年度水産施策」として令和5年度に講じられた施策の概説と、「令和6年度水産施策」として令和6年度に講じようとしている施策の概説が記述されています。

なお、「令和5年度水産白書」の本文及び概要については、水産庁HP内の以下のURLから過去掲載分もあわせて閲覧することが可能となっています。

<水産白書閲覧URL>

<https://www.jfa.maff.go.jp/j/kikaku/wpaper/>

本紙は、県内の漁業振興を目的に(公財)静岡県漁業振興基金の協力により発行する定期刊行物です。

漁協系統事業の全利用運動を進め組織の強化を図ろう